



BOOK

博報堂 広報室
HAKUHODO
Corporate Public Relations Division
tel:03-6441-6161 fax:03-6441-6166
www.hakuhodo.co.jp

2016年4月27日

【新刊発売のご案内】

『小杉幸一の仕事』

HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES
VOL_2 KOICHI KOSUGI

博報堂のアートディレクターの仕事を紹介するシリーズ本“HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES”の第2弾『小杉幸一の仕事』を出版いたしましたので、お知らせいたします。

イベント、テクノロジーを使った広告、アパレルとのコラボレーション、大空間の広告ジャックと、軽々としたフットワークで多彩なアートディレクションをこなす小杉幸一。彼の手がける広告群は、いまの博報堂の最先端の広告群でもあります。

そんな彼の代表作をはじめ、デザインルールの解説、広がる創造の現場まで、小杉の仕事や、仕事に対する姿勢などを徹底掲載しております。

本書が、これから広告作りを目指す方々に、少しでもお役にたつことができれば幸いです。



『小杉幸一の仕事』

HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS & STYLES
VOL_2 KOICHI KOSUGI

ページ数： 156 ページ

定 価： 1600 円+税

発行：CCC メディアハウス

書店発売日： 2016 年 4 月 27 日

目次

さまざまな広告のカタチ

資生堂『50 selfies of Lady Gaga』 / 大塚製薬『POCARI SWEAT LOVES SKY!』『MADE IN EARTH』 /
Google『祭 with Android』 / ZUCCA『BLUE』 /
THE SUIT COMPANY『渋谷宮下公園店 新コンセプトショップ』 /
デジタルアートフェスティバル東京2008実行委員会『デジタルアートフェスティバル COTO-TAMA』 /
NTT docomo『カタチとナリタチ』 / Google『Everyone, Creator』 / 小杉幸一というパイオニア

アートディレクター小杉幸一とは？

Biography

「絵を描く」から「デザイン」の道へ / 目指すべきは、「広告」の世界だ！ /
デザイナーとは名ばかりの修業時代 / JAGDA新人賞受賞の先に…… / 自分もデザインも、もっとニュートラルに
インタビュー 橋田和明（クリエイティブディレクター）
インタビュー 坪井卓（クリエイティブディレクター）
インタビュー 小暮菜月、市田啓幸、赤沼夏希（デザイナー）
博報堂アートディレクターあるある！

アートディレクションのルール

擬人化することで、広告はブレなくなる / キリンビール 一番搾り /
インタビュー 矢野高臣（キリンビール マーケティング部 広告・SP担当 広告クリエイティブグループリーダー
主査） / SUZUKI ハスラー / PARCO パルコアラ？！

グラフィック・コレクション

POSTER / LOGOS & ICONS / GOODS / CI DESIGN / JAGDA

デザインの現場

新たなデザインの可能性を追求する、ZUCCAとの取り組み / インタビュー 日下部智彦（エイ・ネット執行役員） /
アートディレクター小杉の広がり続ける想像力 / インタビュー 中野里陽平（玉寿司代表取締役社長）

著者プロフィール

小杉 幸一 アートディレクター

1980年、神奈川県生まれ。2004年、武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科を卒業後、博報堂に入社。現在、アートディレクターとして、ブランディング、イベントのほか、空間、テクノロジーを使った従来の型にはまらない広告のアートディレクション、アパレルブランドとのコラボレーションなど幅広く活躍。主な仕事に、SUZUKI「ハスラー」、キリンビール「一番搾り」、PARCO「パルコアラ?!」などがある。2015年、資生堂『50 selfies of Lady Gaga』でのADC賞受賞を筆頭に、JAGDA新人賞、カンヌライオンズゴールドなど国内外で多数受賞。